

1 ビジネス d アプリ

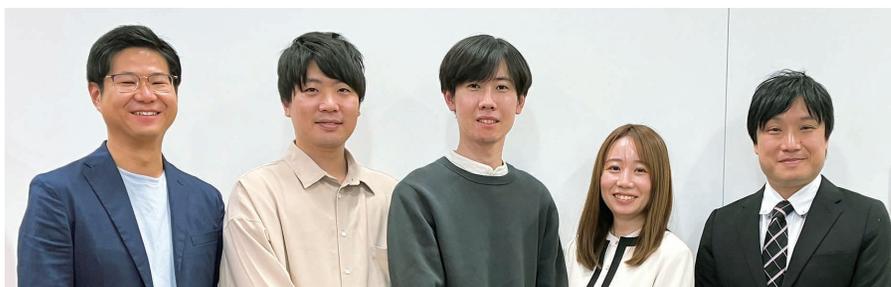
ドコモビジネスのサービスや特典を便利にご利用いただけるビジネスdアプリを提供

2023年7月、NTTコミュニケーションズ株式会社（以下、NTT Com）は、ビジネス向け総合ポータルアプリ「ビジネスdアプリβ版」の提供を開始した。本稿では、ビジネスdアカウントの目指す世界観及びアプリの概要について紹介する。

ビジネスdアカウントの目指す世界観

ビジネスdアカウントは、主に中小企業のお客さま向けに提供する法人アカウントサービスだ。ビジネスdアカウントを発行すると、ドコモ回線がない企業でもドコモ法人会員となり、便利に、安全に、そしてお得に、さまざまなサービスを受けることができる（図1）。

NTT Comは将来、ビジネスdアカウントを活用して新しい法人会員基盤を構築し、中小企業のお客さまのDXを支援し、持続可能な社会の実現を目指したいとしている。



NTTコミュニケーションズ株式会社
ソリューション&マーケティング本部 デジタルマーケティング部
(左から) 岡本 凜氏、金高 航氏、諸岡 亮太氏
プラットフォームサービス本部 コミュニケーション&アプリケーションサービス部
土田 果苗氏、積田 武宣氏

ビジネスパーソンを支援する多彩な特典

NTT Comは、ビジネスdアカウント取得者に向けた多彩な特典を提

供している。

「私たちは、ビジネスdアカウントを単なるアカウントサービスではなく、“中小企業のお客さまをサポートする会員サービス”として位置づけています。そのため、ビジネスパーソンに真に必要なものは何か？について熟考しました。」（岡本氏）

現在、特典には以下のようなものがある※1。

■ NewsPicks + d

国内外の最先端の経済ニュースを厳選して配信する日本有数のソーシャル経済アプリ「NewsPicks」のコンテンツに加え、株式会社 NewsPicks for Business と NTT Com 共同編集による中小企業向けオリジナルコンテンツを会員向けに限定配信している。

- 「ビジネスdアカウント」発行(無料)により、ドコモ回線がなくてもドコモの法人会員に
- 更に、ドコモビジネスメンバーズでポイントがたまる! 使える! を実現

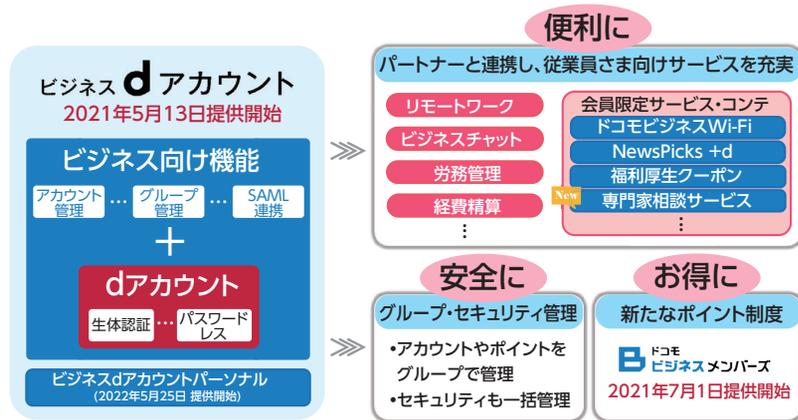


図1 ビジネスdアカウント概要

「中小企業のお客さまを取材し、オリジナルコンテンツに掲載させていただいたところ、記事を購読された方が掲載企業の先進性に惹かれ、就職したという事例があります。記事の発信に留まらず、お客さまとお客さまをつなぐきっかけになれたことを嬉しく思っています」(金高氏)。

■教育コンテンツ

eラーニングのポータルサイト「gacco」の経営資源を活用し、ビジネスパーソンが関心を寄せるDXやデータ活用に関する講座を無料で提供する。

例えば、「日経ビジネススクールオンデマンド」のデジタル・DXに関する人気2講座を従来のお試し版(1分程度)より大幅に長く(最大約50分)無料で受講できる。

■福利厚生クーポン

福利厚生としてのクーポンを発行。グルメやエンタメに偏らずビジネスパーソンに向けた書籍・スキルアップ※2・語学に役立つ内容も充実している。「生活・キャリアの2方向から、中小企業のお客さまをサ

ポートする内容を厳選しました(諸岡氏)。ビジネスパーソンが日常的に使用できるコーヒーのディスカウントチケット等も好評だ。

■専門家相談サービス

2023年8月末から提供を開始した新しい特典。お客さまの悩みや心配ごとに応じて士業・ファイナンシャルプランナーなどの専門家を紹介する。ビジネス上の悩みに留まらず、日常生活の悩みについても相談が可能。多くの場合、悩みを相談できる専門家を自身で探すことはハードルが高く、費用についての懸念もあるが、本特典は初回30分間無料で利用できる。

ビジネスdアプリで お客さまの利便性を向上

NTT Comは、これらビジネスdアカウント会員向け特典やドコモビジネスが提供するサービスを簡単・便利にご利用いただけるビジネス向け総合ポータルアプリ「ビジネスdアプリ」を新たに開発した(図2)。

ビジネスdアプリには、以下の

3つのメリットがある。

まず第1に、個別にアクセスする必要があった特典をアプリから一元的に利用できる。第2に、アプリを通じて、ビジネスに役立つニュースや、最新のドコモビジネスのサービス・キャンペーン情報をタイムリーに受け取ることができる。そして第3に、「Biz安否確認/一斉通報」「droppin」「NeWork」といったNTT Comのサービスを無料で試用できる(本特集②章参照)。

「ビジネスdアプリはお客さまからご意見をお伺いし試行錯誤しながら開発を進め、開発着手から約3か月でβ版をリリースしました。今後もお客さまのご意見をお伺いしながら機能追加や改善を行ってまいります」(土田氏)。

今後の展望

今後ビジネスdアプリはAppStoreやGoogleplayからのダウンロードに対応し本格的に提供開始する予定だ。積田氏は、多くの人にアプリを利用してほしいとすうえで、次のように想いを語る。「中小企業の皆様のビジネスをサポートし“日常にご利用いただけるビジネス向け総合ポータルアプリ”を目指し、さらに機能やコンテンツを追加していきます。ぜひご利用いただいた生の声をお寄せください」

今後は、決済のキャッシュレス化や業務のDX化が可能な各種サービスの追加やポイント制度との連携にも対応、さらにお得で便利なアプリを目指し提供拡大していく予定だ。

※1 2023年11月25日現在

※2 ビジネスdアプリのiOS版では一部クーポンが掲載されておりません

